

先導的な設計・施工技術が導入される建築物の木造・木質化プロジェクトに対し、国が木造・木質化に伴う掛かり増し費用の一部を助成。

● 補助対象事業者

民間事業者、地方公共団体等

● 補助額

【調査設計費】

木造化・木質化に関連する費用の1/2の額

【建設工事費】

木造化・木質化することによる掛かり増し費用の1/2の額

ただし、上記費用の算出が困難な場合は、建設工事費の15%(木造化の場合)、3.75%(木質化の場合)

● 対象プロジェクト

下記の要件を満たす木造又は木質化建築物

① 構造・防火面の先導的な設計・施工技術の導入

※ 既に開発された先導的技術を他用途の建築物、より大規模な建築物等に適用する場合も含む

② 使用する材料や工法の工夫により整備コストを低減させるなどの、木材利用に関する建築生産システムについて先導性を有するもの

※ 既に開発された先導的な建築生産システムを別の地域の木材生産体制等に適用する場合も含む

③ 建築基準法上特段の措置を要する一定規模以上のもの

※商業施設の例 防火・準防火地域で3階建て以上又は500㎡を超える施設

④ 多数の者が利用する施設又は設計・施工に係る技術等の公開等

※木の良さが多くの人にアピールできる施設、自治体による地域づくりと連携した取組など

◆ 先導的な設計・施工技術のイメージ

○ 木質ハイブリッド構造部材を使用した耐火建築物



○ CLT工法による木造ホテル



CLT



《募集の流れ》

- ① 公募期間 10月24日～11月25日
- ② 書類審査・ヒアリング審査
学識経験者で構成される評価委員会を設立
- ③ 採択プロジェクトの通知(平成26年1月頃)